

## 公認スキー指導員・準指導員 レポート提出について（改訂版）

SAK 教育本部

検定委員会から、公認スキー指導員・準指導員 レポート提出についてお知らせします。  
受検者におかれましては、さまざまな社会環境、個人を取り巻く環境の変化の中、大変だとは、思いますが、  
検定へのチャレンジ精神を大事にし、検定改定の趣旨をご理解の上、必ず対応して頂けますようお願いいたします。

### 記

1.提出期限 2010年11月20日（土）～2011年1月31日（月）必着

2.提出方法 郵送、E-mail

（E-mail）mailto：[junshi@sak.or.jp](mailto:junshi@sak.or.jp)

（郵送）〒221-0834 横浜市神奈川区台町 16-1 ソレイユ台町 407 号

（財）神奈川県スキー連盟 SAK 教育本部 検定委員会宛

3.提出先 （財）神奈川県スキー連盟 SAK 教育本部 検定委員会

### 4.レポート内容

理論編と指導編があります。それぞれ、選択してレポート作成をお願いいたします。

①理論）下記より2テーマを提出（1. は必修＋選択1項目）

必修：1. あなたのめざす指導者像について語ってください。

選択：2. あなたが考えるスキーの楽しさについて語ってください。

選択：3. あなたが考えるスキー界発展のために何をすればよいかを語って下さい。

選択：4. あなたが考えるスキーのためのトレーニングについて語ってください。

②指導）下記より2テーマを提出（選択2項目）

1. ある技術を取得するための指導計画案を作成してください。

（導入から完成まで）（例えば：初心者パラレルターンに導く）

2. 受講生にレベル差がある場合の講習中の注意点や1日の講習メニューを考えてください。

3. あなたの得意な種目についての指導計画案を作成してください。

4. 指導者が講習中で注意しなければならないことを考えてください。

5. 安全への配慮で実際の指導上で起こった問題（怪我、指導等）の体験談について語ってください。

### 5.レポート形式

①理論 文字数：600～800字程度（2テーマ）

②指導 文字数：フリー（写真や図入りも可）

実際の指導を想定し指導可能なカリキュラムとして下さい。

### 6.終了認定について

メールでの提出者には、受領した旨をメールで返信いたしますが、  
ホームページに名前を掲載いたします。それをもって受領とします。

1月中旬から、1週間に1回のわりあいで、掲載いたします。

### 7. 正指導員受検の方

理論講習終了証をお持ちの受検者で、有効年度内であれば、レポート提出は、不要です。